

平成23年度京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告

展開する事業群(1-1-1)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり	新規事業(5) 拡充事業(26) *計画にない新規H22(2)・H23(2)		
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援			
基本施策分野		母子の健やかな心と身体の育成支援			
事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
妊婦・周産期の母子保健事業の推進	母子健康手帳の交付	こども福祉	H22～26	妊娠届 585 (11週以内の届け出 537 91.7%) 転入54 母子手帳575(双胎・再交付)	妊娠届 607 (11週以内の届け出 570 93.9%) 転入55 母子手帳613(双胎・再交付)
	妊婦健康診査費助成事業	こども福祉		基本健診14回分、諸検査の費用を助成 助成総額:43,362,880円(約80%)	基本健診14回分、諸検査の費用を助成 助成総額:44,810,478円(約70.7%)
	妊婦歯科健康診査費助成事業	こども福祉		221件 助成総額 769,080円 (37.6%)	184件 助成総額 581,440円 (30.3%)
	不妊治療費助成事業 (健康保険適用分、特定不妊治療) (再掲2-(1)-)	こども福祉		不妊治療保険適応分(市助成分) のべ186人 特定不妊治療(京都府助成分) のべ46人	不妊治療保険適応分(市助成分) のべ86人 特定不妊治療(京都府助成分) のべ30人
	パパママセミナー (再掲1-(1)- 、1-(2)- 、1-(3)-)	こども福祉		実人数 妊婦89人 夫 49人 のべ人数:妊婦155人 夫 57人 妊娠届数585(初産妊婦 265) 参加率:26.5%(50.9%)	実人数 妊婦80人 夫 43人 のべ人数:妊婦180人 夫 48人 妊娠届数607(初産妊婦 266) 参加率:29.6%(48.2%)
	産後ホームヘルパー派遣事業	こども福祉		実人数 7人 のべ派遣時間 125.5時間	実人数 10人 のべ派遣時間 196.5時間
乳幼児期の健康診査事業の推進	3か月児健康診査 (再掲2-(3)-)	こども福祉	H22～26	年24回 対象児:584人 受診者:576人 受診率:98.6%	年24回 対象児:558人 受診者:555人 受診率:99.5%
	1歳6か月児健康診査 (再掲2-(3)-)	こども福祉		年12回 対象児:589人 受診者:557人 受診率:94.6%	年12回 対象児:623人 受診者:583人 受診率:93.9%
	3歳6か月児健康診査 (再掲2-(3)-)	こども福祉		年12回 対象児:687人 受診者:618人 受診率:90.0%	年12回 対象児:704人 受診者:609人 受診率:86.9%
乳幼児期の相談事業の推進	10か月児発達相談 (再掲1-(2)- 、2-(1)- 、2-(3)-)	こども福祉	H22～26	年12回 対象児:619人 受診者:552人 受診率:89.2%	年12回 対象児:537人 受診者:513人 受診率:95.5%
	2歳児発達相談 (再掲1-(2)- 、2-(1)- 、2-(3)-)	こども福祉		年12回 対象児:609人 受診者:521人 受診率:85.6%	年12回 対象児:673人 受診者:590人 受診率:87.7%
	乳幼児相談・赤ちゃんサロン (再掲1-(2)- 、2-(1)- 、2-(3)-)	こども福祉		年12回 乳幼児 879人 妊婦0人	年12回 乳幼児 871人 妊婦0人
	発達相談指導員による発達相談 (再掲1-(2)- 、2-(1)- 、2-(2)- 、2-(3)-)	こども福祉		実104人(のべ129人)幼稚園3園 巡回発達相談 年中児発達サポート事業 公立3保育所84人実施	実88人(のべ106人)幼稚園9園 巡回発達相談 年中児発達サポート事業を開始 公立3保育所91人実施
	転入時アンケート (再掲1-(2)- 、2-(1)- 、2-(3)-)	こども福祉		転入者341人中 299人回収(87.7%)	転入者346人中 290人回収(83.8%)
乳幼児期の訪問指導の推進	妊産婦訪問	こども福祉	H22～26	妊婦6人(のべ7人) 産婦474人(のべ484人)	妊婦9人 産婦495人(のべ496人)
	こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問事業) (再掲2-(3)-)	こども福祉		対象児:580人 受診者:538人(里帰り含む) 受診率:92.8%	対象児:560人 受診者:522人(里帰り含む) 受診率:93.2%
	養育支援訪問事業 (再掲2-(3)-)	こども福祉		63件(全数訪問)	42件(全数訪問)
	乳幼児訪問	こども福祉		乳児475人(のべ482人) 幼児57人(のべ77人) 新生児 6人	乳児479人(のべ482人) 幼児33人(のべ34人) 新生児 6人 未熟児5人(のべ6人)
	障がいのある児童の訪問 (再掲2-(2)-)	こども福祉		31件(のべ43回)	34件

平成23年度京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告

*	感染症予防対策の充実	予防接種事業 *H22新規 ヒブ・肺炎球菌	子ども福祉	ポリオ79.3%MR 期99.3% MR 期94.5%MR 期93.8% MR 期79.0% 三種混合 102.8% 二種混合 73.1% 日本脳炎 120.9%BCG97.1% ヒブ・小児肺炎球菌予防接種に対する費用全額助成 2か月以上5歳未満児を対象に、それぞれ1回から4回の接種費用を全額助成 ヒブ のべ2,016回 小児肺炎球菌 のべ2,384回	ポリオ98%MR 期88.1% MR 期95.7%MR 期94.3% MR 期83.9% 三種混合 110.6% 二種混合 82.5% 日本脳炎 110.6%BCG103.6% ヒブ・小児肺炎球菌予防接種に対する費用全額助成(23年1月から開始)* 2か月以上5歳未満児を対象に、それぞれ1回から4回の接種費用を全額助成 ヒブ のべ514回 小児肺炎球菌 のべ635回	
		感染症に係る危機管理	安心まちづくり室	危機管理体制を備えているが、大規模災害と同様の新型インフルエンザなどの感染症が地域的に流行していないため会議等は実施していない。	危機管理体制を備えているが、大規模災害と同様の新型インフルエンザなどの感染症が地域的に流行していないため会議等は実施していない。	
		感染症に係る情報提供	健康衛生健康推進	H22～26	・HIV検査週間、エイズ月間に啓発ポスターを庁舎に掲示及びホームページに掲載。また、パンフレットを成人式で配付。 ・ハンセン病に係るリーフレットを窓口に設置。	・新型インフルエンザ予防接種費の助成。また、予防啓発、接種の情報をホームページ・広報・チラシに掲載した。 ・HIV検査週間、エイズ月間に啓発ポスターを庁舎に掲示及びホームページに掲載。また、パンフレットを成人式で配付。 ・ハンセン病に係るリーフレットを窓口に設置。
		感染症予防事業 (肝炎ウイルス予防検診、結核住民検診)	健康衛生健康推進		・検診の情報を各戸配布・市のホームページ・広報に掲載した。精密検査対象者には、受診勧奨を行い、経過を記録した。 ・肝炎ウイルス検診については40歳・45歳・50歳・55歳・60歳に受診票を送付し受診機会の提供を行った。	・検診の情報を各戸配布・市のホームページ・広報に掲載した。精密検査対象者には、受診勧奨を行い、経過を記録した。 ・肝炎ウイルス検診については40歳に受診票を送付し受診機会の提供を行った。
1	京田辺市健康増進計画の策定及び実施()	京田辺市健康増進計画の策定及び実施()	健康衛生健康推進	H22～26	平成23年度健康増進計画・食育推進計画書発刊 健康増進計画・食育推進計画策定に係る「健康に関する市民意識調査」結果報告(市議会)およびホームページの掲載(パブリックコメントを実施) 協議会4回開催 ワーキング部会5回開催	「京田辺市健康づくり推進協議会設置要綱」に計画策定を位置づけ、全体構成や基礎調査内容について協議を行った。また、団体ヒアリングや市民アンケートを実施し、「京田辺市健康に関する意識調査結果報告書」を作成した。(協議会3回開催、ワーキング部会4回開催)
絵本にふれる機会の充実	おはなし会 (おはなしや絵本の読み聞かせ等の体験を通じて本に親しむ) (再掲2-(1)-)	社会教育 社会教育・スポーツ推進	H22～26	中央図書館 63回 1,108人 北部分室 59回 630人 中部分室 27回 380人	中央図書館 61回・1,176人 北部分室 57回・649人 中部分室 27回・470人	
	ふれあい絵本スタート事業	子ども福祉		こんにちは赤ちゃん事業にて、絵本の配布 534冊	こんにちは赤ちゃん事業にて、絵本の配布 560冊	
リフレッシュのための事業促進	一時保育事業 (再掲1-(3)- 、1-(3)-)	子ども福祉	H22～26	キャンセルまちは生じたが年間2,324人が利用した。	キャンセル待ちは生じたが年間2,115人が利用した	
	ファミリー・サポート・センター事業 (再掲1-(3)-)	子ども福祉		[活動件数] 2,561件 [会員数] 依頼(おねがい)会員 269人、提供(まかせて)会員 99人、両方(どっちも)会員27人。合計395人 広報紙等で随時募っている。目標: 会員数300人(依頼、援助 共) 目標達成	活動件数 2,520件 ・会員数 依頼(おねがい)会員 255人、提供(まかせて)会員 94人、両方(どっちも)会員29人。合計378人 広報紙等で随時募っている。目標: 会員数300人(依頼、援助 共) 目標達成	
健康情報システムの充実	「健康手帳」の配布	子ども福祉	H22～26	851冊	946冊	
	母子健康管理システム	子ども福祉		母子健康管理システム定期保守	ヒブ・肺炎球菌ワクチン接種開始に伴う予防接種システム変更 母子健康管理システム定期保守	
1	子どもの事故防止、救急対応等の教育及び情報誌の作成() (再掲1-(2)- 、3-(2)-)	子ども福祉	H22～26	10か月発達相談時、事故予防パンフレットを配布。619人 1歳6か月健診時、パンフレットを食生活改善推進員が配布。589人 子育て支援センター事業で「救急法の指導」49名参加	1歳6か月健診時、パンフレットを食生活改善推進員が配布 23年1月から3月 128人 子育て支援センター事業で「救急法の指導」53名参加	
	市民への応急手当の普及 (再掲1-(2)-)	消防署		・普通救命講習会 92回 1,401名 ・上級救命講習会 5回 37名 ・救急指導 34回 1,412名	・普通救命講習会 6回 81名 ・救急指導 8回 146名	

平成23年度京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告

展開する事業群(1-1-2)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野		保育所、幼稚園、小・中学校における健やかな身体の育成支援

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
保育所における児童の健康づくり	保育所における健康診査等の実施 ・内科・歯科健康診査 ・尿・ぎょう虫検査 ・視力測定	こども福祉	H22～26	内科・歯科健康診査を、各所とも年間2回開催した 尿・ぎょう虫検査、各所とも年間1回開催した 視力測定は、河原・草内・三山木各保育所で年間2回開催した	内科・歯科健康診査を、各所とも年間2回開催した 尿・ぎょう虫検査、各所とも年間1回開催した 視力測定は、河原・草内・三山木各保育所で年間2回開催した
	食中毒等の予防(職員の検便)	こども福祉		全保育士に対して年12回の検便を行った	全保育士に対して年12回の検便を行った
	歯みがき教室等の保健指導 ・歯科衛生士による歯みがき教室 ・保育所職員に対する保健研修	こども福祉		歯科衛生士による歯みがき教室は、4園で4回開催した 手洗い教室を全7保育所(園)で実施した。 保育所職員に対する保健研修、4園で4回開催した	歯科衛生士による歯みがき教室は、4園で4回開催した 手洗い教室を全7保育所(園)で実施した。 保育所職員に対する保健研修、4園で4回開催した
小・中学校における児童・生徒の健康づくり	児童の健康教育実施等に係る相談・支援等 (再掲1-(1)-)	学校教育	H22～26	エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施	エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施
	「未来君」の食生活支援事業(6年生に調理実習) (再掲1-(1)-)	健康衛生 健康推進 学校教育 学校環境整備		・小学校での活動6回(149人) うち未来君 三山木小学校 6年 53人(2クラス)	・小学校での活動4回(115人) うち未来君 三山木小学校 6年 63人(2クラス)
	小・中学校健康管理事業(定期健康診断の実施) (再掲1-(1)-)	学校教育 学校環境整備		定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科、結核、心臓検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科、結核、心臓検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。
	健康教育 ・エイズに関する指導を含む性教育 ・喫煙・薬物乱用の防止等、健康に関する課題 への対応 (再掲1-(1)-)	学校教育		エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施	エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施
幼稚園における児童の健康づくり	市立幼稚園健康管理事業 ・定期健康診断の実施 ・歯みがき指導	学校教育 学校環境整備	H22～26	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。歯みがき指導を各園で実施。	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。歯みがき指導を各園で実施。
	私立幼稚園健康診断事業への補助 (市内私立幼稚園への補助)	学校教育		市内2園の私立幼稚園に対して、内科検診及び歯科検診を実施した補助として1名1種につき1,000円の補助を行った。	市内2園の私立幼稚園に対して、内科検診及び歯科検診を実施した補助として1名1種につき1,000円の補助を行った。

平成23年度京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告

展開する事業群(1-1-3)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野		食育の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
母子保健事業における食育事業	パパママセミナー(栄養・調理編) (再掲1-(1)-、1-(2)-、1-(3)-)	こども福祉	H22～26	実人数 妊婦89人 夫 49人 のべ人数:妊婦155人 夫 57人 妊娠届数585(初産妊婦 265) 参加率:26.5%(50.9%)	実人数 妊婦80人 夫 43人 のべ人数:妊婦180人 夫 48人 妊娠届数607(初産妊婦 266) 参加率:29.6%(48.2%)
	離乳食教室(前期・後期)	こども福祉		年24回 前期 576人 年12回 後期552人	年24回 前期 555人 年12回 後期513人
	幼児食の指導相談	こども福祉		年12回 1歳6ヶ月健診で589人	年12回 1歳6ヶ月健診で585人
2 児童館における食育事業()	伝統食等の調理実習()	こども福祉	H22～26	「みたらしだんごをつくろう」(5月21日開催) 小学生13名参加	「ちまきをつくろう」(5月29日開催) 高齢者を講師に迎え、世代間交流を兼ねた料理教室として実施。 小学生13名参加
3 保育所、幼稚園、学校における食育事業()	保育所給食等における食育の指導()	こども福祉	H22～26	各所とも行事食の実施、展示食の実施を行った 各所の給食において、地産地消の拡大を行った 給食だよりを年間12回発行	各所とも行事食の実施、展示食の実施を行った 食と生活リズムのアンケートを年間1回実施 給食だよりを年間12回発行
	幼稚園、学校等における食育の指導	学校教育 学校環境整備		市立小学校9校でしょくいくだより、こんだてだよりを年9回発行し食育の指導に努めた。	市立小学校9校でしょくいくだより、こんだてだよりを年9回発行し食育の指導に努めた。
	食農体験	農政		食に関する指導計画に基づく教科書横断的な指導を実施した。	食に関する指導計画に基づく教科書横断的な指導を実施した。
	学校給食等における地元産野菜の導入	農政		普賢寺地域における収穫イベントを実施した。	普賢寺地域における収穫イベントを実施した。 小学校で玉露のお茶の入れ方教室を実施した。
2 健康づくり事業における食育事業()	食育推進計画の策定及び実施()	健康衛生 健康推進	H22～26	平成23年度健康増進計画・食育推進計画書発刊 健康増進計画・食育推進計画策定に係る「健康に関する市民意識調査」結果報告(市議会)およびホームページの掲載(パブリックコメントを実施) 協議会4回開催 ワーキング部会5回開催	「京田辺市健康づくり推進協議会設置要綱」に計画策定を位置づけ、全体構成や基礎調査内容について協議を行った。また、団体ヒアリングや市民アンケートを実施し、「京田辺市健康に関する意識調査結果報告書」を作成した。(協議会3回開催、ワ-キング部会4回開催)
	疾病予防及び健康増進のための食育事業 ・プランニング・ユア・ライフ	健康衛生 健康推進		教室回数:6回 参加実人数:112人	教室回数全6回 参加実人数88人
	食生活改善推進員による食生活改善普及活動	健康衛生 健康推進		普及活動67回(延べ3,537人)	普及活動80回(延べ3,030人)
地域における食育事業	地域における食育事業 ・公民館等における調理実習	社会教育 社会教育・スポーツ推進	H22～26	料理教室(中央公民館事業)全5回 延べ84人 手作りパン教室(北部住民センター事業)全5回 延べ111人 ケーキづくり教室(中部住民センター事業)前期・後期全10回 延べ149人 洋食ランチ料理教室(中部住民センター事業)前期・後期全6回 延べ86人 和風スイーツ教室(中部住民センター事業)前期・後期全10回 延べ137人 アイデアパーティ料理教室(中部住民センター事業)全3回 延べ45人	料理教室(中央公民館事業)全5回延べ80人参加 そば打ち教室(北部住民センター事業)全5回 延べ44人参加 手作りパン教室(北部住民センター事業)全5回 延べ98人 ケーキづくり教室(中部住民センター事業)前期・後期全10回延べ146人参加 洋食ランチ料理教室(中部住民センター事業)前期・後期全6回 90人参加 和風スイーツ教室(中部住民センター事業)前期・後期全10回 延べ125人参加

平成23年度京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告

展開する事業群(1-1-4)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野		思春期からの健康づくり支援

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
* 思春期～青年期の健康づくりの支援	性に関する啓発事業 (エイズパンフレット配布)	健康衛生 健康推進	H22～26	エイズに関する予防啓発パンフレットを成人式で配付及びホームページ掲載	エイズに関する予防啓発パンフレットを成人式で配付。
	思春期保健学習会 (保育所、幼稚園、小・中学校及び母子保健担当係とのネットワーク構築)	こども福祉		未実施(人権教育保健部会がその役割を果たしている)	未実施(人権教育保健部会がその役割を果たしている)
	子宮頸がん予防ワクチン接種費用助成事業 * H22新規	健康衛生 健康推進		中1～高1の女子を対象に、1人あたり3回接種の費用全額助成 のべ3,192回	中1～高1の女子を対象に、1人あたり3回接種の費用全額助成 のべ393回
小・中学校における児童・生徒の健康づくり	児童の健康教育実施等に係る相談・支援等 (再掲1-(1)-)	学校教育	H22～26	エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施	エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施
	「未来君」の食生活支援事業(6年生に調理実習) (再掲1-(1)-)	健康衛生 健康推進 学校教育 学校環境整備		・小学校での活動6回(149人) うち未来君 三山木小学校 6年 53人(2クラス)	・小学校での活動4回(115人) ・未来君 三山木小学校 6年 63人 2クラス
	小・中学校健康管理事業(定期健康診断の実施) (再掲1-(1)-)	学校教育 学校環境整備		定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科、結核、心臓検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。	定期健康診断(内科、歯科、眼科、耳鼻科、結核、心臓検診及び尿・ぎょう虫卵検査)を1回実施。
	健康教育 (再掲1-(1)-)	学校教育		エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施	エイズに関する指導を含む性教育及び喫煙・薬物乱用の防止等の授業を実施
子育てセミナー	子育てセミナー (再掲1-(2)- 、1-(3)- 、2-(1)- 、3-(1)-)	社会教育 社会教育・スポーツ推進	H22～26	家庭教育子育てセミナー(中央市民大学公開講座)9月9日 参加者66人 地域子育てセミナー(8小学校)8事業 参加者544人	家庭教育子育てセミナー(中央市民大学公開講座)9月10日参加者44人 地域子育てセミナー(6小学校)7事業 参加者388人

平成23年度京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告

展開する事業群(1-1-5)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(1)	母と子の健康づくり支援
基本施策分野		医療体制等の充実

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
4 子育て支援医療費の助成()	子どもの医療費の助成() (再掲2-(1)-)	こども福祉	H22～26	入院:654件 28,633千円 入院外:97,244件 144,556千円	入院は中学生まで、入院外は小学3年生まで対象年齢を拡大。 入院:652件 26,370千円 入院外:87,042件 126,324千円
小児慢性特定疾患日常生活用具の給付	小児慢性特定疾患日常生活用具の給付	こども福祉	H22～26	1件	0件
医療体制の整備・充実のための働きかけ	小児救急電話相談「#8000」	こども福祉	H22～26	子育てマップ等による市民への周知 広報誌に掲載	子育てマップ等による市民への周知 広報誌に掲載
	小児救急医療体制	こども福祉		子育てマップ等による市民への周知 広報誌に掲載	子育てマップ等による市民への周知 広報誌に掲載
	休日応急診療所事業 (京田辺市・八幡市)	健康衛生健康推進		・年間69日開設、受診者数877人(1日平均12.71人) ・病院群輪番制の利用無し、八幡市休日応急診療所の利用9人。 ・府事業として、小児救急電話相談事業、小児救急医療体制(管内では宇治徳州会病院・田辺中央病院)で輪番体制がとられ、その周知をはかった。 ・府の京都健康医療よろづネットの活用をした。	・年間69日開設、受診者数803人(1日平均11.64人) ・病院群輪番制の利用1人、八幡市休日応急診療所の利用9人。 ・府事業として、小児救急電話相談事業、小児救急医療体制(管内では宇治徳州会病院・田辺中央病院)で輪番体制がとられ、その周知をはかった。 ・府の京都健康医療よろづネットの活用をした。
関係機関との連携強化	関係機関との連携強化 (京都府保健医療計画における医療体制等の充実要請等)	健康衛生健康推進	H22～26	見直し後の平成20年度から京都府保健医療計画が実施され、地域の保健医療を支える基盤整備、患者本位の安心・安全な医療体制の確立、および主な死因に着目した切れ目ない保健医療サービスの提供が計画の重点施策となっている。計画におけるに市町村の役割について協力するとともに、計画の充実について要望した。	見直し後の平成20年度から京都府保健医療計画が実施され、地域の保健医療を支える基盤整備、患者本位の安心・安全な医療体制の確立、および主な死因に着目した切れ目ない保健医療サービスの提供が計画の重点施策となっている。計画におけるに市町村の役割について協力するとともに、計画の充実について要望した。
自立支援医療給付事業の推進	自立支援医療給付事業の推進 (再掲2-(2)-)	障害福祉	H22～26	自立支援医療(精神通院)受給者 45名	自立支援医療(精神通院)受給者 37名
母子家庭医療費助成事業	母子家庭医療費助成事業 (再掲2-(2)-)	国保医療	H22～26	平成23年度給付実績 12,622件 35,045千円	平成22年度給付実績 11,936件 32,353千円

平成23年度京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告

展開する事業群(1-2-1)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(2)	子育てに係る意識の啓発並びに情報提供の充実
基本施策分野		子育てに関する意識啓発の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
男女共同参画に係る啓発	各種広報、啓発、イベント、研修等の充実 (ふれあい夢フェスタなど) (再掲1-(3)-)	市民参画	H22～26	・ふれあい夢フェスタ 参加者約300人 ・男女共同参画週間 フォーラム 講師:㈱東レ経営研究所特別顧問 佐々木常夫さん「仕事も家族もあきらめない」参加者約250人 パネル展 ・男性の生活能力向上講座「カジダン講座(ちよいヤル編)」 はじめてのフレンチ 参加者25人 めざせ!整理・収納の達人 参加者22人 ・男女の活躍事例の収集・発信「個性キラリ 自分流」(4人紹介) ・男女共同参画推進員の募集・支援(平成24年3月31日現在推進員30人 研修会1回、情報提供6回)	・ふれあい夢フェスタ 参加者400人 ・講演会(講師:京都大学大学院文学研究科教授伊藤公雄さん、「男女共同参画で、男女の元気、社会の活気を生み出そう」、110人参加)
	学習機会の充実 (女性交流支援ルーム情報ライブラリーでの関連図書等の貸出しなど) (再掲1-(3)-)	市民参画		・女性交流支援ルーム情報ライブラリーでの図書貸出人数延べ66人	・女性交流支援ルーム情報ライブラリーでの図書貸出人数延べ124人
地域子育て井戸端会議	市立幼稚園における地域子育て井戸端会議	社会教育 社会教育・スポーツ推進	H22～26	市内8幼稚園 合計11事業 参加総数615人	市内8幼稚園 合計14事業 参加総数941人
広報広聴の充実	子育てセミナーや研修会の市民への広報の充実 (学びの情報誌、チラシ等の活用と内容充実)	社会教育 社会教育・スポーツ推進	H22～26	学びの情報誌やチラシ等の活用により事業のPR活動を行った。	学びの情報誌やチラシ等の活用により事業のPR活動を行った。
子育ての学習機会の充実	子育てセミナー (再掲1-(1)- 、1-(3)- 、2-(1)- 、3-(1)-)	社会教育 社会教育・スポーツ推進	H22～26	家庭教育子育てセミナー(中央市民大学公開講座) 9月9日 参加者66人 地域子育てセミナー(8小学校)8事業 参加者544人	家庭教育子育てセミナー(中央市民大学公開講座)9月10日参加者44人 地域子育てセミナー(6小学校)7事業 参加者388人
	パパママセミナー (再掲1-(1)- 、1-(1)- 、1-(3)-)	こども福祉		実人数 妊婦89人 夫 49人 のべ人数:妊婦155人 夫 57人 妊娠届数585(初産妊婦 265) 参加率:26.5%(50.9%)	実人数 妊婦80人 夫 43人 のべ人数:妊婦180人 夫 48人 妊娠届数607(初産妊婦 266) 参加率:29.6%(48.2%)
	絵本の紹介(発達相談に合わせて実施)	こども福祉		未実施	未実施
将来における少子化や子育てに係る関心の喚起	啓発活動の実施 ・広報紙への記事掲載 ・パンフレットの配布	こども福祉	H22～26	てふてふだより1回/2か月・センターだより 1回/月 (センター及び児童館・市役所等での設置) 子育て支援事業、相談事業等を広報紙に掲載している(原則2回/月)	センターだより 1回/月(センター及び児童館・市役所等での設置) 子育て支援事業、相談事業等を広報紙に掲載している(原則2回/月) 子育てマップの配布
	「保育のつどい」の実施	こども福祉		第21回保育のつどいを10月22日に開催 参加者は2,000人	第20回保育のつどいを10月23日に開催 参加者は2,100人
児童虐待防止に係る啓発 ()	ホームページの充実 (再掲1-(2)- 、2-(3)-)	こども福祉	H22～26	「STOP!子ども虐待」リーフレットを掲載。児童虐待防止月間の取り組みを掲載	「STOP!子ども虐待」リーフレットを掲載。児童虐待防止月間の取り組みを掲載
	パンフレットの配付() ・市民 ・子育て関係者 (再掲1-(2)- 、2-(3)-)	こども福祉		「STOP!子ども虐待」リーフレットを街頭啓発・産業祭等にて配布 2900枚 子ども虐待予防啓発チラシ配布(講演会のチラシの裏面) 13000枚 子どもSOSカード 小学3年生に配布 709枚、随時 相談啓発カード配布 随時 児童虐待対応マニュアル配布 随時	「STOP!子ども虐待」リーフレット全戸配布 26000枚 児童虐待対応マニュアル作成、配布 2000冊 子どもSOSカード 10000枚作成 相談啓発カード 5000枚作成
地域子育て支援拠点事業の推進()	地域子育て支援センター事業	こども福祉	H22～26	河原・大住子育て支援センターにおいて 園庭開放2863人 親子あそび824人 すくすくサロン294人 サークル活動のサポート出前保育895名	河原・大住子育て支援センターにおいて 園庭開放1,530人 親子あそび1,473人 すくすくサロン170人 サークル活動のサポート出前保育895名
	子育てひろば事業()	こども福祉		子育てひろばてふてふ 利用者 9,675人(4～3月分)	子育てひろばてふてふを平成22年7月開設。 利用者 5,482人(7～3月分)

平成23年度京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告

相談事業の充実	保育所における相談事業 (再掲2-(1)-、2-(3)-)	こども福祉	H22～26	年間1,101人から相談を受けた	年間1,112人から相談を受けた
	児童館における相談事業 (再掲2-(1)-、2-(1)-、2-(3)-)	こども福祉		保護者からの相談件数 164件 発達・しつけ・遊びなど子育て全般について相談を受ける。	保護者からの相談件数 181件 発達・しつけ・遊びなど子育て全般について相談を受ける。
	地域子育て支援センター等での子育て相談事業 (再掲2-(1)-、2-(3)-)	こども福祉		支援センターでの子育て相談 電話66 来所30 事業実施時224	支援センターでの子育て相談 電話49 来所13 事業実施時57 児童館 保護者からの相談件数 181件 発達・しつけ・遊びなど子育て全般について相談を受ける。
	家庭児童相談室での相談事業 (再掲2-(1)-、2-(1)-、2-(3)-)	こども福祉		ケ-ス対応件数 養護相談:児童虐待相談 108件 :親の疾患・家庭環境の養護相談 55件 保健・障がい・非行・育成等相談 27件 来庁面接相談回数:78回(37世帯) 家庭訪問回数:94回(27世帯) 電話相談回数:7回(7世帯) メ-ル相談回数:1回(1世帯)	延べ1,619人・1,256世帯
相談事業の充実	10か月児発達相談 (再掲1-(1)-、2-(1)-、2-(3)-)	こども福祉	H22～26	年12回 対象児:619人 受診者:552人 受診率:89.2%	年12回 対象児:537人 受診者:513人 受診率:95.5%
	2歳児発達相談 (再掲1-(1)-、2-(1)-、2-(3)-)	こども福祉		年12回 対象児:609人 受診者:521人 受診率:85.6%	年12回 対象児:673人 受診者:590人 受診率:87.7%
	乳幼児相談・赤ちゃんサロン (再掲1-(1)-、2-(1)-、2-(3)-)	こども福祉		年12回 乳幼児 879人 妊婦0人	年12回 乳幼児 871人 妊婦0人
	発達相談指導員による発達相談 (再掲1-(1)-、2-(1)-、2-(2)-、2-(3)-)	こども福祉		実104人(のべ129人)幼稚園3園 巡回発達相談 年中児発達サポート事業 公立3保育所84人実施	実88人(のべ106人)幼稚園9園 巡回発達相談 年中児発達サポート事業 公立3保育所91人実施
	転入時アンケート (再掲1-(1)-、2-(1)-、2-(3)-)	こども福祉		転入者341人中 299人回収(87.7%)	転入者346人中 290人回収(83.8%)
	民生児童委員・主任児童委員による相談 (再掲2-(1)-、2-(3)-)	社会福祉	H22～26	地域の中で相談援助活動を行っている民生委員・児童委員に対して、円滑な活動が実施できるよう、研修等による支援を行った。	地域の中で相談援助活動を行っている民生委員・児童委員に対して、円滑な活動が実施できるよう、研修等による支援を行った。
	幼稚園での子育て相談事業 (再掲2-(1)-、2-(3)-)	学校教育	H22～26	在園中の保護者に対しては、各幼稚園で随時行っている。次年度入園予定児及びその保護者を対象に親子なかよし学級を開設し、その中で子育てに関する相談に応じている。	在園中の保護者に対しては、各幼稚園で随時行っている。次年度入園予定児及びその保護者を対象に親子なかよし学級を開設し、その中で子育てに関する相談に応じている。
	小・中学校での教育相談 (再掲2-(1)-、2-(1)-、2-(3)-)	学校教育		教育相談 ・小学校(市事業) 実施回数99回(各校11回×9校)、相談件数327件 ・中学校(府事業) 相談件数 延べ88件、相談人数 延べ694人	教育相談 ・相談実施回数99回(各校11回×9校)、相談件数総数428件 ・草内小学校にキラサポーターを配置し、不登校傾向にある児童の学習支援や教育相談を行い、不登校の未然防止と早期解決を図った。

平成23年度京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告

展開する事業群(1-2-2)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(2)	子育てに係る意識の啓発並びに情報提供の充実
基本施策分野		子育てに関する情報提供の充実

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
7 8 9 1 子育てに係る情報提供体制・方法の充実()	「広報京たなべ」による情報発信の充実 (子育て支援に関する情報提供や意識啓発の充実)	関係各課	H22～26	こども福祉:子育て支援事業・相談事業等を掲載 市民参画:女性交流支援ルーム協催事業の開催案内掲載 社会福祉:子育てサロン、わいわい広場等の開催を掲載 消防署:「広報京たなべ」22回「京田辺市生涯学習だより」4回	こども福祉:子育て支援事業・相談事業等を掲載 施設管理:市民記念植樹祭 H23.2月号 市民参画:女性交流支援ルーム協催事業の開催案内掲載 社会教育:子育てに係る情報を掲載 社会体育:京田辺市内であるスポーツイベントについて掲載 (京たなべ・同志社スポーツクラブにおけるスポーツ教室等) 社会福祉:子育てサロン等の開催を掲載 障害福祉:障害児関連のイベント掲載(サマースクール) 消防署:「広報京たなべ」22回「京田辺市生涯学習だより」4回 都市計画:パブリック基本構想策定に係るタウンウォッチングの参加者募集、パブコメの実施、都市マ ス改訂に係るパブコメの実施を掲載 三山木整備:JR三山木駅における二方向貫通型エレベーターが完成について掲載
	ホームページによる情報発信の充実()	こども福祉		子育て支援事業、相談事業等を掲載	子育て支援事業、相談事業等を掲載
	地域子育て支援センター・子育てひろばからの情報発信()	こども福祉		てふてふだより1回/2か月・センターだより 1回/月 (センター及び児童館・市役所等での設置) 子育て支援事業、相談事業等を広報紙に掲載している(原則2回/月)	てふてふだより1回/2か月・センターだより 1回/月 (センター及び児童館・市役所等での設置) 子育て支援事業、相談事業等を広報紙に掲載している(原則2回/月) てふてふ案内リーフレット作成 2000部
	子育てガイドブックの発行 ・子育てマップの発行 ・子育て外遊びマップの発行()	こども福祉		子育てマップ1000部印刷 市役所・子育て支援センターで配布 子育てあそびばマップは同志社大学のルームプロジェクトに応募し、プロジェクトでの作成運営が決定する	子育てマップ3000部作成 保育所、幼稚園、市内公共機関で配布 子育て外遊びマップは未実施
	外国語母子健康手帳の交付 (再掲2-(2)-)	こども福祉		発行:英語2冊 スペイン語 1冊	発行:英語1冊 中国語 1冊
	子どもの事故防止、救急対応等の教育及び情報誌の作成() (再掲1-(1)-、3-(2)-)	こども福祉		10か月発達相談時、事故予防パンフレットを配布。619人 1歳6か月健診時、パンフレットを食生活改善推進員が配布。589人 子育て支援センター事業で「救急法の指導」49名参加	1歳6か月健診時、パンフレットを食生活改善推進員が配布 23年1月から3月 128人 子育て支援センター事業で「救急法の指導」53名参加
	児童虐待防止の広報・啓発 ・市民に対する広報・啓発(ホームページの充実) ・児童に係る関係者に対する啓発(子育て関係者にパンフレット等の配布) (再掲1-(2)-、2-(3)-)	こども福祉		「STOP!子ども虐待」リーフレットを街頭啓発・産業祭等にて配布 2900枚 子ども虐待予防啓発チラシ配布(講演会のチラシの裏面) 13000枚 子どもSOSカード 小学3年生に配布 709枚、随時 相談啓発カード配布 随時 児童虐待対応マニュアル配布 随時 関連事業HPに掲載 広報京たなべシリズ連載(10・11・12月号)	「STOP!子ども虐待」リーフレット全戸配布 26000枚 児童虐待対応マニュアル作成、配布 2000冊 子どもSOSカード 10000枚作成 相談啓発カード 5000枚作成 関連事業HPに掲載
市民への応急手当の普及 (再掲1-(1)-)	消防署	・普通救命講習会 92回 1,401名 ・上級救命講習会 5回 37名 ・救急指導 34回 1,412名	・普通救命講習会 6回 81名 ・救急指導 8回 146名		

平成23年度京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告

展開する事業群(1-2-3)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(2)	子育てに係る意識の啓発並びに情報提供の充実
基本施策分野		次代の親育成の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
10 育児体験の推進()	思春期育児体験教室 (中学生が乳幼児に触れ合う機会を持つ)	こども福祉	H22～26	てふてふで実施 8月22日中学生5名参加	てふてふで実施 12月24日中学生2名参加
	保育所における子どもとのふれあい体験事業	こども福祉		各所とも年間96回開催した	各所とも年間96回開催した
	児童館における子どもとのふれあい体験事業()	こども福祉		(大住児童館) ・人形劇5月28日 乳幼児親子と小学生111人参加 ・マジック&ジャグリング8月24日 乳幼児親子と小学生64人参加 ・クリスマスミニコンサート・ハンドベル12月22日 乳幼児親子と小学生82人参加 ・アカペラ演奏会2月28日 乳幼児親子と小学生29人参加 ・絵本プロジェクト人形劇3月3日 乳幼児親子と小学生52人参加 (普賢寺児童館) 12月14日クリスマス会人形劇 0.1.2歳児22人幼稚園児40人小学生54人参加保護者18人	大住児童館1月22日人形劇鑑賞会 乳幼児親子と小学生 78人参加 普賢寺児童館 12月15日クリスマス会人形劇 1.2歳児30人幼稚園児12人小学生62人参加
	学生ボランティア支援事業	学校教育		同志社女子大学等の学生ボランティアによる保育の支援 6園に17名配置	同志社女子大学等の学生ボランティアによる保育の支援 6園に17名配置
明日の親となるための子育て理解講座	中学生を対象とした子育て理解講座	社会教育 社会教育・スポーツ推進	H22～26	田辺中学校 3月7日 213人参加 大住中学校 2月17日 185人参加 培良中学校 5月10日 115人参加	大住中学校 2月23日 239人参加 田辺中学校 3月8日 142人参加

平成23年度京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告

展開する事業群(1-3-1)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(3)	仕事と子育ての両立支援
基本施策分野		仕事と子育ての両立を図るための支援策の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
11 ファミリー・サポート・センター事業の推進()	ファミリー・サポート・センター事業の推進() (市民の相互扶助活動の推進) (再掲1-(1)-)	こども福祉	H22～26	[活動件数] 2,561件 [会員数] 依頼(おねがい)会員 269人、提供(まかせて)会員 99人、両方(どっちも)会員27人。合計395人 広報紙等で随時募っている。目標: 会員数300人(依頼、援助 共) 目標達成	活動件数 2,520件 会員数 依頼(おねがい)会員 255人、提供(まかせて)会員 94人、両方(どっちも)会員29人。合計378人 広報紙等で随時募っている。目標: 会員数300人(依頼、援助 共)
一時保育事業の推進	一時保育事業 (再掲1-(1)- 、1-(3)-)	こども福祉	H22～26	キャンセル待ちが生じたが年間2,324人が利用した。	キャンセル待ちが生じたが年間2,115人が利用した
12 病児・病後児保育事業()	病児・病後児保育事業() (再掲1-(3)-)	こども福祉	H22～26	病後児保育 49人 希望者全員の受け入れができた	病後児保育 12人 希望者全員の受け入れができた
3 子育て短期支援事業()	ショートステイ事業() (再掲2-(3)-)	こども福祉	H22～26	未実施	未実施
留守家庭児童会の充実	留守家庭児童会 (再掲1-(3)-)	社会教育 社会教育・スポーツ推進	H22～26	ボランティア派遣事業を年86回実施。また、放課後子どもプランと留守家庭児童会が連携し事業実施できた。 希望者全員の受け入れが出来た。	ボランティア派遣事業を年81回実施。また、放課後子どもプランと留守家庭児童会が連携し事業実施できた。 希望者全員の受け入れが出来た。

平成23年度京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告

展開する事業群(1-3-2)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(3)	仕事と子育ての両立支援
基本施策分野		多様で弾力的な保育サービスの充実

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
12 各種保育サービスの充実 ()	通常保育事業	こども福祉	H22～26	年間12,205人 待機児童ゼロ	年間11,173人 待機児童ゼロ
	延長保育事業	こども福祉		早朝延長保育は、1日あたり延べ、374人が利用した 夜間延長保育は、1日あたり延べ、361人が利用した 希望者全員の受け入れができた	早朝延長保育は、1日あたり延べ、288人が利用した 夜間延長保育は、1日あたり延べ、277人が利用した 希望者全員の受け入れができた
	一時保育事業 (再掲1-(1)-、1-(3)-)	こども福祉		キャンセルまちは生じたが年間2,324人が利用した。	キャンセル待ちは生じたが年間2,115人が利用した
	病児・病後児保育事業() (再掲1-(3)-)	こども福祉		病後児保育 49人 希望者全員の受け入れができた	病後児保育 12人 希望者全員の受け入れができた
	低年齢児保育(産休明け児童の保育)	こども福祉		年間11人	年間16人
	民間保育所運営助成	こども福祉		3つの民間保育園に年間53,896,649円の運営補助金を交付	3つの民間保育園に年間50,352,144円の運営補助金を交付
13 保育所の計画的施設整備 ()	公立保育所の整備(河原保育所)	こども福祉	H22～26	なし	園舎は21年度に完成 22年度は、園庭、来客用駐車場と園舎屋根の工事を行う
	民間保育所の整備補助()	こども福祉		みみづく保育園新築移転についての検討を行い、提供する市有地造成に係る測量・設計業務に着手した。	松井ヶ丘保育園に移転整備工事に補助金(204,393,000円)を交付した
14 放課後児童対策の推進()	留守家庭児童会 (再掲1-(3)-)	社会教育 社会教育・スポーツ推進	H22～26	ボランティア派遣事業を年86回実施。また、放課後子どもプランと留守家庭児童会が連携し事業実施できた。 希望者全員の受け入れが出来た。	ボランティア派遣事業を年81回実施。また、放課後子どもプランと留守家庭児童会が連携し事業実施できた。 希望者全員の受け入れが出来た。
	放課後子どもプラン() (再掲2-(1)-)	社会教育 社会教育・スポーツ推進		年間実施日数 85日 野外活動センターと市内全9小学校で実施 子どもの参加延べ人数3,789人	年間実施日数 87日 野外活動センターと市内全9小学校で実施 子どもの参加延べ人数3,677人
幼稚園における保護者支援	幼稚園における預り保育 ・市立全園で実施	学校教育	H22～26	8園で延べ795日、4,271人が利用した。 1日平均5.37人	8園で延べ696日、3,294人が利用した。 1日平均4.73人

平成23年度京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告

展開する事業群(1-3-3)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(3)	仕事と子育ての両立支援
基本施策分野		男女共同子育ての推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
15 第2次京田辺市男女共同参画計画の策定と事業の推進 ()	第2次京田辺市男女共同参画計画の策定と事業の推進 ()	市民参画	H22～26	・第2次京田辺市男女共同参画計画の事業の推進 ・第1次京田辺市男女共同参画計画の成果と課題まとめ	・第2次京田辺市男女共同参画計画の策定(平成23年3月) ・第1次京田辺市男女共同参画計画の成果と課題の整理
	各種広報、啓発、イベント、研修等の充実 (再掲1-(2)-)	市民参画		・ふれあい夢フェスタ 参加者約300人 ・男女共同参画週間 フォーラム 講師:㈱東レ経営研究所特別顧問 佐々木常夫さん「仕事も家族もあきらめない」参加者約250人 パネル展 ・男性の生活能力向上講座「カジダン講座(ちょいヤル編)」 はじめてのフレンチ 参加者25人 ・めざせ!整理・収納の達人 参加者22人 ・男女の活躍事例の収集・発信「個性キラリ 自分流」(4人紹介) ・男女共同参画推進員の募集・支援(平成24年3月31日現在推進員30人 研修会1回、情報提供6回)	・ふれあい夢フェスタ 参加者400人 ・講演会(講師:京都大学大学院文学研究科教授伊藤公雄さん、「男女共同参画で、男女の元気、社会の活気を生み出そう。」、110人参加)
	学習機会の充実 (再掲1-(2)-)	市民参画		・女性交流支援ルーム情報ライブラリーでの図書貸出人数延べ66人	・女性交流支援ルーム情報ライブラリーでの図書貸出人数延べ144人
	市民リーダーの養成 (京都府女性の船への参加補助、市民活動の支援)	市民参画		・京都府女性の船参加者2人、参加補助金交付2人	・京都府女性の船参加者4人、参加補助金交付2人
	女性の相談室 (一般相談、専門相談、法律相談、女性の再就職・チャレンジ相談) (再掲2-(2)- 、2-(3)-)	市民参画		・専門相談 毎月第1・3木曜日22回50件相談 ・出張相談 年8回、12件相談 ・一般相談 毎週月～金曜日 125件相談 ・法律相談 毎月第4水曜日12回 25件相談 ・再就職・チャレンジ相談 1回 (2件相談)	・専門相談 毎月第1・3木曜日24回58件相談 ・出張相談 年7回、17件相談 ・一般相談 毎週月～金曜日 101件相談 ・法律相談 毎月第4水曜日12回、32件相談 ・再就職・チャレンジ相談及び母子家庭等自立支援相談 1回 (再就職・チャレンジ相談2件、母子自立相談5件)
	男性相談 (再掲2-(2)- 、2-(3)-)	市民参画		・男性のための電話相談(6/28、10/25、2/28の3回、午後7時～9時) 相談件数 2件	・男性のための電話相談実施(6/1、10/5、2/3の3回、午後7時～9時) 相談件数2件
意識啓発の推進	子育てセミナー ・父親の家庭教育の参加の集い (再掲1-(1)- 、1-(2)- 、2-(1)- 、3-(1)-)	社会教育 社会教育・スポーツ推進	H22～26	家庭教育子育てセミナー(中央市民大学公開講座)9月9日 参加者66人 地域子育てセミナー(8小学校)8事業 参加者544人	家庭教育子育てセミナー(中央市民大学公開講座)9月10日参加者44人 地域子育てセミナー(6小学校)7事業 参加者388人
	パパママセミナー (再掲1-(1)- 、1-(1)- 、1-(2)-)	こども福祉	H22～26	実人数 妊婦89人 夫 49人 のべ人数:妊婦155人 夫 57人 妊娠届数585(初産妊婦 265) 参加率:26.5%(50.9%)	実人数 妊婦80人 夫 43人 のべ人数:妊婦180人 夫 48人 妊娠届数607(初産妊婦 266) 参加率:29.6%(48.2%)

平成23年度京田辺市次世代育成支援行動計画(後期)実績報告

展開する事業群(1-3-4)

基本目標	1	子どもを育てる喜びが実感できる環境づくり
施策目標	(3)	仕事と子育ての両立支援
基本施策分野		事業所等への啓発等の推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	23年度実績	22年度実績
事業所への啓発	事業所への啓発の推進 ・母性保護についての啓発 ・父親の子育て参加等	社会福祉	H22～26	関係機関からの啓発パンフレットを窓口に置き、啓発推進に努めた。	関係機関からの啓発パンフレットを窓口に置き、啓発推進に努めた。
	事業所への啓発の推進 ・労働時間短縮等のリーフレット等による啓発	産業振興		商工会において、関係機関が発行したパンフレット等を窓口に置いて啓発した。	商工会において実施